



MID-G

Management and Instruction for
Dental General Practitioner

医院を創り、医療を創り、国民の健康を創るMID-G



Index

コンセプト	02
メンバーシップ	03
理事のご紹介	04
顧問のご紹介	05
その他運営陣のご紹介	06
レギュラーコース	08
マニュアル作成コース	10
事務局導入・育成コース	12
GPアカデミー	14
eラーニング	16
総会	18
支部会	20
海外研修	21
賛助会員について	22
インフォメーション	24
メディア情報	25
書籍・刊行物	26
入会に関するご案内	27



長い目で見た時に、学術・教育・経営のどれが欠けても最高の診療をすることはできません。歯科教育はほんの少しの努力で変わります。

経営にとらわれるのではなく、診療にだけとらわれるのでもなく、MID-Gは医院にとっても、患者様にとっても最高の診療を行うための歯科教育を提供できる場になりたいと考えています。



コンセプト

医院を創り、医療を創り、国民の健康を創るMID-G

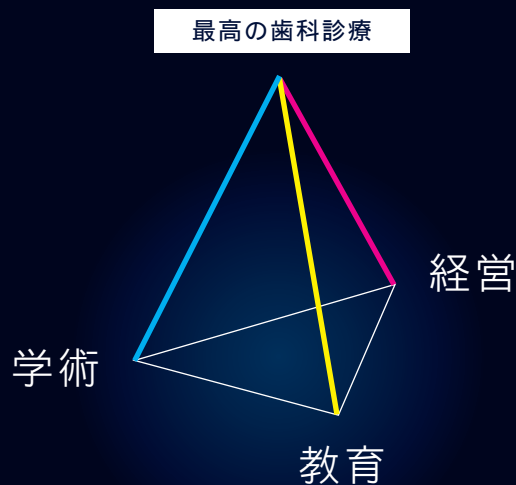
ミッション

1. 歯科医院における学術・教育・経営のバランスを実現することで、最高の医療を提供する。
2. 日本の歯科医院のDXを推進させ、医療界のモデルとなる。
3. ダイバーシティ(多様性)を受け入れ、国民の健康目的のためにどのチームとも大同団結する。

年間約2,000人の学生が歯学部を卒業していきます。

歯科医院の数は全国で約68,000件。多くの歯科医院がひしめく中、私たち歯科医師が何より大事にしなければならないことは、患者様に対して最高の診療を提供することです。

私たちMID-Gは、最高の歯科診療をするためには、診療に専念できる環境づくり＝学術・教育・経営の三本柱が必要だと考えています。



▽ 学術・教育・経営の三本柱を網羅したコースの数々 ▽

学術コース

P.08

教育コース

P.12

経営コース

P.14

総会・支部会

P.18

コラボ

P.22

制作物

P.28

賛助会員

P.32

その他

P.34

メンバーシップ

全国に広がるMID-G会員の輪

2010年にわずか8名で発足したMID-Gは、おかげ様で、現在会員数が473名となりました。

今後も、歯科業界の発展に貢献できるようなスタディーグループを目指して、

全国の皆様と活動を続けてまいります。

コース卒業生 2888名

会員数 550名

レギュラーコース 619名	論文執筆コース 019名
マニュアル作成コース 497名	海外研修コース 187名
事務局導入・育成コース 154名	支部会 1326名
デジタルコース 086名	



MID-G10則

MID-Gとはどういった組織なのかをより広く皆様に知っていただくため、

また皆様から会員様以外の歯科医師の方へMID-Gについて正しく伝えていただく上で、誤解を受けにくく、人に紹介しやすい組織でありたいという思いから、私たちは下記10則を掲げています。

1. 他の診療所・治療方針を批判しない — 予防に力をいれる先生、インプラントに力をいれる先生、審美に力をいれる医院、技工士にこだわる医院…
どれに重点を置くか、何を中心に治療を行うかは先生それぞれで良いという考え方です。それぞれの医院、先生にそれぞれのカラーがあって良いわけですから、それを批判することのないようにします。
2. 他の勉強会を批判しない — ①と同じように、何に力をいれて仕事をするかはそれぞれの価値観で良いという考え方です。人それぞれ、医院それぞれの考えや理念があるわけですから、正しい、間違っているとの評価をしないよう心がけます。
3. メーカーに礼儀正しく接する (医療人の前に社会人である) — 賛助会員企業も含め、歯科医師、スタッフ、全ての歯科に関わる人々が、歯科業界全体を良くするために活動、仕事をしています。つまり目的は同じですから、関係業者間では礼儀正しく接することが当たり前であるという考え方です。
4. マネージメントは大規模医院や分院を作るためのものではない — MID-Gの活動は、病院を大きくするためでも分院展開をすることでもありません。就業規則やルールといったものは、どんなに小さな医院でも必要なことであり、経営は全ての歯科医院にとって必要性のあるものだという考え方です。
5. ルールよりもモラルを優先する — マニュアルに書いてあることはルールであり、それよりもモラルを優先すべきという考え方です。ルールはモラルがあってこそですから、マニュアルに書かれていることを鵜呑みにしすぎて、モラルを失ってはけません。
6. 利益は必ずしも優先ではない (最大化ではなく最適化を目指す) — 歯科のブルーオーシャン経営では、教育に重点を置くということです。その上では、利益を最優先して必ずしも目的を達成できるわけではないという考え方です。もちろん、利益を追求しなければ良い治療ができないことも確かですが、常にそのスタンスでは歪みも生じてきてしまいます。
7. 教育することが最大の勉強である — 忘却曲線が示すように、反復することが重要な勉強となります。それを踏まえて、アウトプットすることが最大の勉強であるという考え方です。インプット＝勉強と考える方も多いかもしれませんが、そうではなく、アウトプット＝人に教えることが人間にとっては非常に効果的な勉強になります。
8. 学術と経営を両立する (貧すれば鈍する) — 歯科医院は学術があってこそですが、経営、教育も必要なことです。学術8、経営2の割合でも良いし、それよりも少なくとも良いので、学術と経営の両方をやることに意識を持っていく必要があるという考え方です。
9. 百年続く開業を目指す — 1度開業したからには、地域に貢献する必要があります。それもここ1年だけ、ここ2年だけ、もしくはここ10年だけで良いという考えではなく、100年続く歯科医院経営を目標にしてみたいという考え方です。
10. 楽観的・外交的に生きる — 歯科医院経営をする上で、シビアに考えると辛いことは多々あり、マイナスの側面を感じてしまうこともあるでしょう。しかしながら、歯科には良いところがたくさんありますので、物事を楽観的に捉え、後世に素晴らしい仕事として伝えていければ、という考え方です。

理事のご紹介

MID-Gをつくり上げる確かな基盤

MID-Gの運営は現在、5人の理事により行われております。
それぞれに担当があり、様々な分野で力を発揮しています。



栗林 研治【代表理事】

医療法人社団 栗林歯科医院 理事長

FREUDE INTERNATIONAL Slavicek Concept 講師、SMI
World client of the year、東京西の森歯科衛生士専門
学校保存歯周学講師/歯科衛生士総合講義講師

国民の健康実現に向けて、MID-Gでは医院創りと医療創りのリーダーシップを発揮できる組織にしていきたいです。今後、日本国の方向性は生産性向上に力を入れることが予測されます。しかし、歯科界は、医療なので必ずしも方向性の一致とはいきません。その鍵となるデジタルデンティストリー（DX）をMID-Gでは推進していきます。

鬼頭 広章【広報・総会】

医療法人社団 躍心会
理事長



私は何事もバランスが重要と考えています。どんなに治療が上手でもスタッフの教育が行き届いていなければ治療は成立しませんし、医院経営ができていなければスタッフも患者様も幸せにはできません。理事任期の間に総会や広報を通して「学術・教育・経営」をバランス良く行うMID-Gのフィロソフィーを正しく伝えていけたらと思います。



呉本 勝隆【コース運営】

医療法人 時和会
理事長

歯学博士、WCOI（世界口腔インプラント会議）専門医、日本
歯科保存学会専門医、大阪大学歯学会優秀研究奨励賞

質の高い医療を継続して提供していくためには、医院の成長が不可欠です。どのように理想的な医院創りをしていくのか、私はMID-Gから数多くのことを学びました。医院の成長に伴い事務局が発展し、結果として院長が取り組むべき仕事に集中できるようになったと実感しています。

白崎 俊【学術・出版】

医療法人 なないろ歯科・こども矯正歯科
クリニック 理事長



開業前にMID-Gに参加し、その時に栗林現代表理事が千葉と大分に出張しているとお聞きました。いつか自分も飛行機に乗って出張がしたいと感じました。その後、MID-Gの全コースに参加しクリニックを発展させ沖縄県に分院を出すことができました。今度は、私が受講生の目標になれるように頑張りたいと思います。



山井 裕生【賛助会員】

医療法人社団 一六三会
理事長

日本歯科大学・セントラルクリニック
歯髄細胞バンク認定医

私は傾いた自院の再建のためMID-Gに入会しました。レギュラーを始めとした全てのコースに参加し、他では知ることのできないクリニック運営に必要なノウハウやスキルの全てを享受し、無事に自院を再建することができました。貴院の再建やさらなる躍進のお手伝いをすることが、私の最大の喜びであり使命と感じています。

顧問・参与のご紹介

MID-Gの礎を築いた知の器

今までの経験を経て、さらなる進化を遂げながら理事を支える立場となった顧問・参与も、MID-Gにはなくてはならない存在です。



荒井 昌海【最高顧問】

医療法人社団 翔舞会
エムズ歯科クリニック

日本口腔インプラント学会 専門医、ヨーロッパインプラント学会 認定医、東京医科歯科大学非常勤講師、大阪歯科大学 客員教授、介護支援専門員(ケアマネジャー)

多くの先生は開業してから必ずと言っていいほど、いろいろな問題点にぶつかります。そして、同じ問題で悩んでいるということがわかりました。私達も同じようなことで悩み、それを解決するために必死で学びました。誰でも同じ道を通るはず。そんな問題に対して、少しでも我々MID-Gが全国の先生方の一助になれば幸いです。

和田 匡史【顧問】

医療法人 和田歯科医院
理事長

歯学博士



歯科医院を運営していると、開業場所や規模に関わらず多くの問題に直面します。その多くが採用、教育、人事制度など「ヒト」に関する課題ではないでしょうか。残念ながら大学では教えてもらっていないことばかりです。医院マネジメントを体系的に学ぶことで診療に集中できる環境に近づきます。ぜひ一緒に学びましょう。

参与



飯田 吉郎

医療法人 ナディアパーク
デンタルセンター 理事長



金平 俊毅

医療法人 金平会
理事長



佐藤 弘樹

医療法人 宝樹会
理事長



森岡 千尋

医療法人 輝翔会
理事長



瓜生 和彦

医療法人 将和会
理事長



武知 幸久

医療法人社団 翔志会
理事長



立浪 康晴

医療法人社団 星陵会
理事長

役員のご紹介

支部長、副支部長、支部役員のメンバーで理事を多方面から支える重要な役の担い手です。
それぞれに担当があり、様々な分野で力を発揮しています。

東日本支部

支部長



神部 賢

医療法人社団 GOD
理事長

副支部長



佐和 義夫

医療法人社団 アイアイ会
理事長



栗田 隆史

ボンベルタ歯科
クリニック 院長

支部役員



井田 洋一郎

医療法人社団 Smiles
理事長



今井 恭一郎

医療法人社団 大志会
理事長



迫田 敏

医療法人 さこだ歯科医院
理事長



長 繁生

医療法人 美咲会
理事長



石渡 弘道

医療法人社団 翔舞会
副理事長



松尾 一樹

医療法人社団 翔舞会
理事長



前田 武将

医療法人 優聖会
理事長

OB役員



青木 一太

医療法人社団 一心会
理事長



赤間 圭

医療法人 巨匠会
理事長



川手 秋馬

川手歯科クリニック
院長



鈴木 温

医療法人 すずき歯科
理事長

西日本支部

支部長



田中 秀直

医療法人 田中歯科医院
理事長

副支部長



飛田 達宏

医療法人 ひだまり歯科ク
リニック 理事長



尾崎 亘弘

医療法人 志結会
理事長

支部役員



稲田 展久

いなだ歯科
院長

支部役員



笠井 啓次

医療法人 大木会
理事長



河底 晴紀

河底歯科・矯正歯科
院長



喜島 裕剛

医療法人 愛与会
理事長



辻 光弘

医療法人
辻歯科医院 理事長



蔦川 路子

みどりの歯科医院
副院長



柁田 康宏

医療法人 幸夢会
理事長



吉田 信介

医療法人
スマイルデザイン 理事長



金子 尚樹

医療法人社団
K Dental Clinic 理事長



篠田 智生

医療法人 智美会
理事長



本田 壮一郎

医療法人 グラン会
理事長



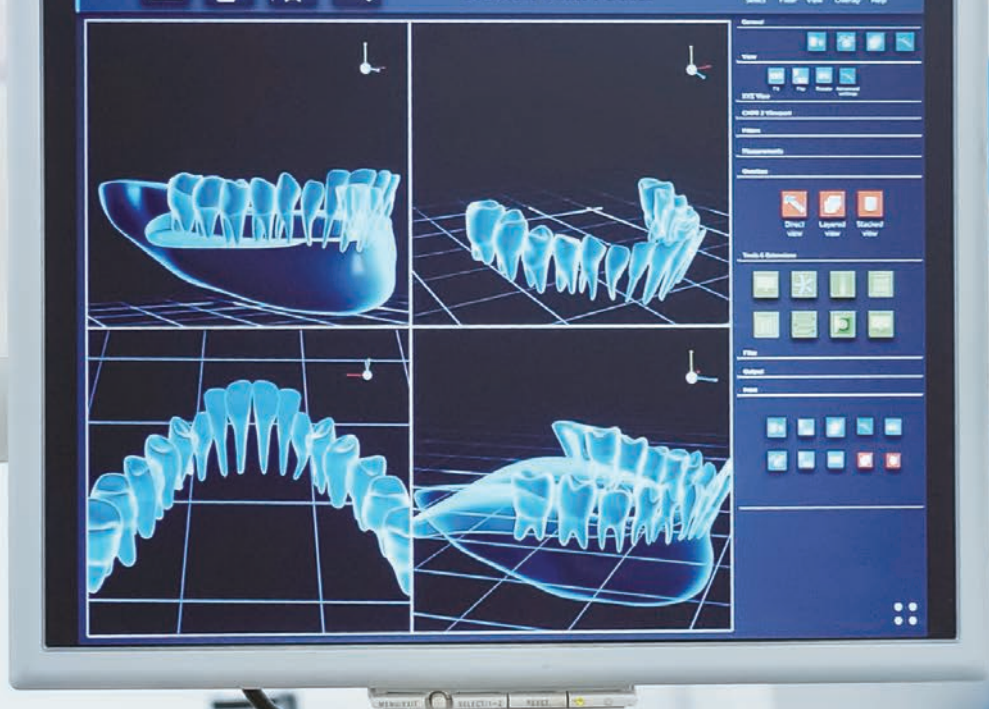
松浦 宏彰

医療法人社団 彰栄会
理事長



吉見 哲朗

医療法人社団 アップル歯
科クリニック 理事長



デジタルスタートアップコース

デジタル情報の整理と
ベストな診療導入をする

デジタルスタートアップコースでは、診療の質を高め、生産性を上げるためのデジタルの活用法を理解し、歯科医院におけるデジタル技術の最適化を学びます。

自身が経営するクリニックで運用するための デジタル技術のノウハウを学ぶ

デジタル技術の導入から応用まで網羅された本コースは、どなたにも学術臨床応用しやすいノウハウが詰まったもので、質疑応答を含めとても価値ある内容です。総論として、デジタルでできること、種類、自院に合うもの、AIで何ができるのかなどを学びます。各論として、アライナー矯正、CAD/CAM、無呼吸症候群、インプラント、義歯、顎運動、スマイルデザイン、AI・クラウドについてを理解します。また、勤務歯科医師・勤務技工士の帯同も可能なので、明日からの診療への導入にも最適です。

開催概要

時 間 10:00～16:00
会 場 MID-G品川セミナー室
定 員 40名
回 数 全3回
費 用 440,000円(税込)

年間スケジュール

7月 アライナー矯正
8月 CAD/CAM・ジルコニア・SAS
9月 3Dプリンターとインプラント

コース概要

総論

デジタルで何ができるのか？
どのような種類があるのか？
自院に合うものはどれか？
AIでどんなことができるのか？

各論

- ① アライナー矯正
- ② CAD/CAM
- ③ 無呼吸症候群
- ④ インプラント
- ⑤ 義歯
- ⑥ 顎運動
- ⑦ スマイルデザイン
- ⑧ AI・クラウド

アライナー矯正の診査・診断における必要最小限のエッセンスを、わかりやすくレクチャーします。

上記各論の①～③は、各社からさまざまなハード・ソフトが出ており、それらを体系的に理解して診療に取り入れるのは大変です。しかし、情報整理を行い、それを踏まえてより良い方法で診療に導入することで、最大の効果を発揮することが可能となります。



コースの様子



論文執筆コース

「読む」ものから「書く」ものへ
開業医にしながら論文執筆を



論文執筆コースは、大学歯学部教授の指導のもと、論文や学会発表（症例報告）を作成し、学会へ投稿アクセプトすることを目的とします。

2年で投稿アクセプト

いくつもの論文を作り、幾多の学生を育ててこられた長崎大学歯学部教授を中心とした講師陣より、前半は7回の座学から学び、後半は3回に渡り各々の論文テーマに分かれて論文や学会発表を作成します。担当いただく教授のご指導のもと、投稿アクセプトまでができる全10回2年制の画期的なコースです。

院長や勤務医以外に国家資格を有する専門職のスタッフ様にもご参加いただけます。
※本コースへ参加される方は審査が必要となります

開催概要

時 間 10:00～16:00
会 場 MID-G品川セミナー室
定 員 18名
回 数 全10回（2年）
費 用 990,000円(税込)

年間スケジュール

4月 学会・学会発表・論文
6月 臨床研究・倫理審査・研究計画書
8月 EBM
10月 歯科医学統計
12月 論文の書き方
翌年2月 論文執筆時の留意点
翌年4月 臨床研究と症例報告論文実践
翌年6月 論文の執筆1（教授指導有）
翌年8月 論文の執筆2（教授指導有）
翌年10月 論文の執筆3（教授指導有）

コース概要

- 第1回 「学会とは」「学会発表とは」「論文とは」
- 第2回 「臨床研究、倫理審査について」「研究計画書」
- 第3回 「EBMについて」「科学的根拠の信頼性と研究スタイル」「様々な研究スタイルとその特徴」
「論文検索の仕方」「EBM/EBDの実践例」
- 第4回 「歯科医学統計の基礎からの発展」
- 第5回 「論文の書き方」
- 第6回 「論文執筆時の留意点」
- 第7回 「臨床研究論文と症例報告論文の実践」

講師陣



長崎大学生命医科学域
口腔インプラント学分野

澤瀬 隆 教授

日本補綴歯科学会 指導医・専門医
日本口腔インプラント学会 指導医・専門医



長崎大学生命医科学域
歯周歯内治療学分野

吉村 篤利 教授

日本歯周病学会 専門医・指導医
日本歯科保存学会 専門医・指導医



長崎大学生命医科学域
先進口腔医療開発学分野

住田 吉慶 教授

日本再生医療学会 認定医



長崎大学病院
口腔管理センター

鵜飼 孝 教授

日本歯周病学会 専門医・指導医
日本歯科保存学会 専門医・指導医



長崎大学生命医科学域
口腔インプラント学分野

黒嶋 伸一郎 准教授

日本補綴歯科学会 指導医・専門医
日本老年歯科医学会 専門医
日本口腔インプラント学会 専修医



長崎大学生命医科学域
顎口腔再生外科学分野

大場 誠悟 准教授

日本口腔外科学会 指導医・専門医
日本顎顔面インプラント学会 指導医・専門医



東京医科歯科大学大学院
医歯学総合研究科健康推進歯学分野

相田 潤 教授

日本口腔衛生学会 専門医・指導医
日本疫学会上級疫学 専門家

マニュアル作成コース

医院とスタッフを「内部から」変える
確かなマニュアルを



マニュアル作成コースでは、医院を「内部から」変えていくマニュアル作成のノウハウを、1年という短期間の間に習得し、実際に自分の医院のマニュアルを作成しながら学ぶことができます。

お手本のマニュアルがあるから 短期間でも習得しやすい

本コースではお申込み後、作成のガイドラインとしてエムズ歯科クリニックで使われているマニュアルと同じものを配布いたします。これは、ドクター向け、助手向けなど診療に関わる場所から、試用期間マニュアル、レギュレーション(就業規則)マニュアルなどスタッフ全員が知っておかなければならないところまで、写真を織り交ぜながら読みやすく作成された内容のものです。それを参考に、赤入れをしたりメモを書き加えたりしながら、1年かけて確実に院長先生の考えを形にした自医院のマニュアルを作成していただけるのが、本コースの一番の魅力です。

開催概要

時 間 10:00~16:00
会 場 東日本: MID-G品川セミナー室
西日本: 開催年により異なる
定 員 30名
回 数 全5回
費 用 495,000円(税込)

年間スケジュール

5月 試用期間マニュアル
7月 就業規則(レギュレーション)
9月 歯科医師・歯科助手マニュアル
11月 受付・歯科衛生士マニュアル
翌年1月 各マニュアルテスト作成

コース概要

試用期間マニュアル

マニュアルの目的と必要性を解説します。さらに、作成方法と“作りっぱなしにしないため”の運用方法についても詳しく学ぶことができます。



受付 / DH マニュアル

キャリアパスとスタッフの評価制度の必要性について解説します。MID-Gの評価制度（スター制度）について、その概要を学ぶことができます。



就業規則

就業規則作成のための知識を解説します。助成金申請方法とそれに対応した就業規則のポイントを学ぶことができます。



マニュアル運用・テスト作成

マニュアル運用の仕方を詳しく解説し、テストの必要性を理解します。また、新人教育における道德教育の必要性とその方法についても公開します。



Dr / DA マニュアル

新人ドクター育成のための治療工程表の活用。4TCとPTP（パーフェクト・トリートメント・プランニング）を用いた治療情報提供のノウハウを説明。TCの活用方法を解説。



本コースで作成された
医院マニュアル一例。

クレモト歯科なんば診療所
(DHマニュアル)



コース体験談



前田 武将

医療法人 優聖会
MAEDA DENTAL CLINIC
理事長

理想の診療のためにはマニュアルが大切と実感

私は自分が理想とする診療を行うためにいろいろな研修や講演会などに参加してきました。「新しい技術や機器を患者や医院のために」と思って導入したとしても、一部のスタッフにしかうまく伝わらないことが多く、それがすごくストレスでした。そんな時、ある研修会で知り合いになった先生から、MID-Gレギュラーコースをご紹介いただき受講しました。そこで組織作りやマニュアルの必要性を強く感じ、翌年にマニュアル作成コースの受講を決めました。何も無い状態で6冊のマニュアルを作成することは達成できなかったかもしれませんが、お手本となるマニュアルがあったため、スタッフと協力しながら6冊すべてを完成させることができました。その後新しく入職してくれたスタッフに各種マニュアルを配布して運用しました。教育担当スタッフの感想としては「今までより効率はいいが、実際運用していくとまだ改良の余地があると感じた」とのことで、現在も改良をくわえ、よりよいマニュアルにしていこうとしています。マニュアル作成は大変なこともありましたが、医院にとっての財産となり、私が理想としている医院づくりには欠かせないものになったと感じています。

レギュラーコース

医院を内部から強くするノウハウを
1年間で徹底的に学ぶ



レギュラーコースでは、学術・教育・経営の3本の柱を網羅した、全6回コースにより、いかにして医院を内部から強くしていけば良いのかを体系立てて学ぶことができます。

6種類の実用的テキストで いつでも学習が可能

成長過程にある歯科医院が、体系化された医院の仕組み作りを学べる機会はありません。特に、歯科医師の立場から学べる本コースは稀有であり、選ばれる理由の1つです。特徴として、従来は口頭のみで講演していたことをテキスト化することにより、インプットやアウトプットが簡単にでき、さらに、学びのほかにさまざまな情報交換の場として活用できることが挙げられます。また各地から集まる同じ意志を持った先生方から提供される情報には、新たな気づきや発想を得ることができ、自身のクリニックの成長に活かすことができます。

開催概要

時 間 10:00～16:00
会 場 MID-G品川セミナー室
定 員 50名
回 数 全6回
費 用 開業医660,000円(税込)
勤務医528,000円(税込)

年間スケジュール

4月 マニュアルシステム(教育)
6月 スターシステム(教育)
8月 就業規則と関連法令(経営)
10月 求人面接と各種広告(経営)
12月 治療の情報提供と説明(学術)
翌年2月 財務分析と経理(経営)

コース概要

マニュアルシステム

マニュアルの目的と必要性を解説します。さらに、作成方法と“作りっぱなしにしないため”の運用方法についても詳しく学ぶことができます。



スターシステム

エムズ歯科の人事評価制度(スターシステム)を詳しく解説します。さらに、事務の立場から導入のポイント。医院でどのように運用を始めたらよいのかを詳しく学ぶことができます。



就業規則と関連法令

就業規則作成のための知識。助成金申請方法とそれに対応した就業規則のポイントを解説。さらに、新人教育に必須の道徳教育の方法を学ぶことができます。



求人面接と各種広告

昨今、大変厳しくなっている求人・採用対策を中心に解説します。さらに、Web求人の大手グッピーズ担当者による求人の傾向と対策を大公開。



治療の情報提供と説明

新人ドクター育成のための治療工程表の活用。4TCとPTP(パーフェクト・トリートメント・プランニング)を用いた治療情報提供と説明。TCの活用方法を解説。



財務分析と経理

財務諸表の見方と分析方法をMID-G最高顧問の荒井が詳しく解説。財務と経理への理解が深まります。さらに、親子継承についてのノウハウも解説いたします。



コース体験談



金子 尚樹

医療法人社団
K Dental Clinic
理事長

患者様にベストな治療、歯科医院にはベストな教育

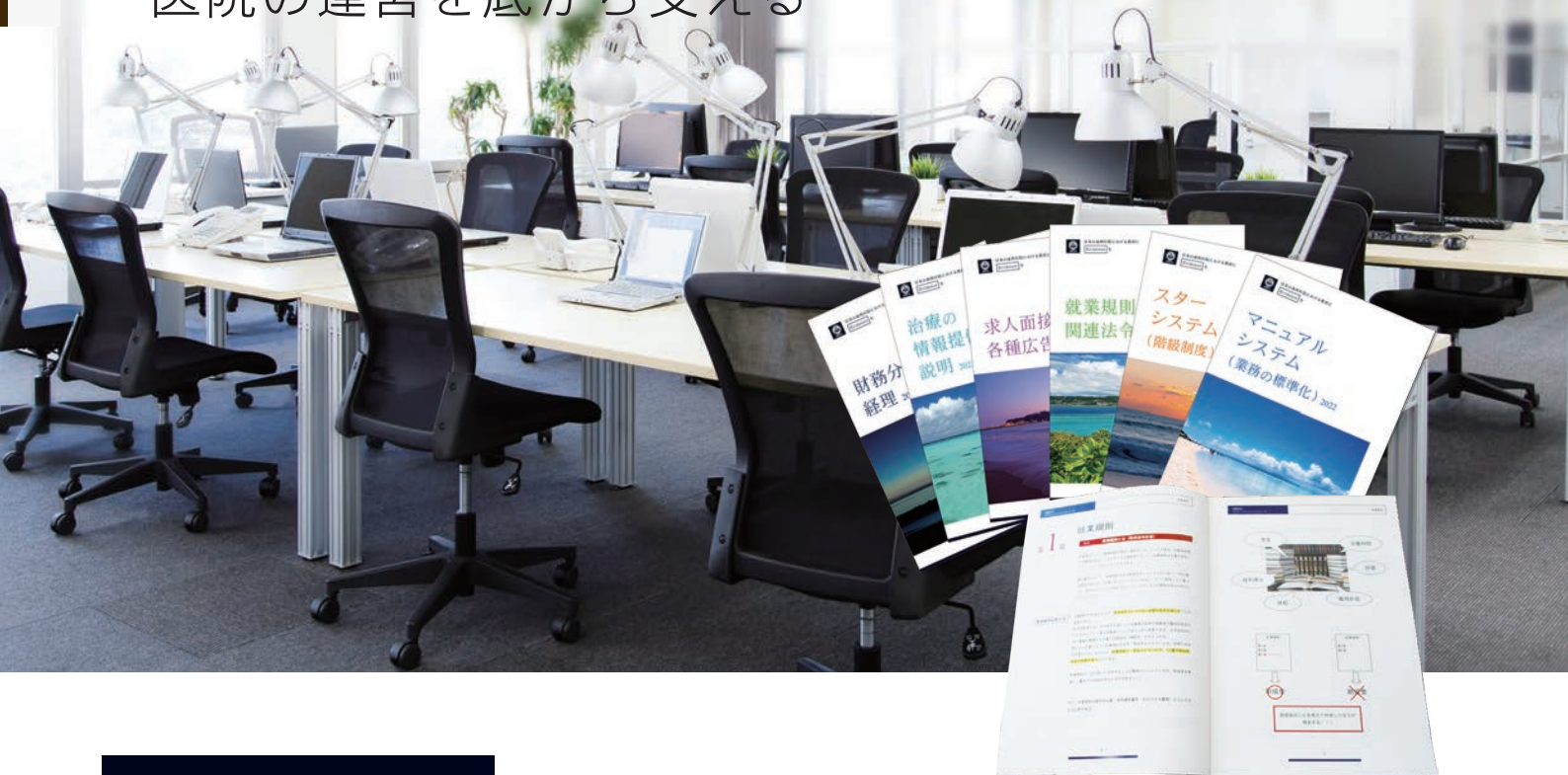
大切な試験の前には授業を受けて練習問題や予想問題を解いたり、大切な試合の前には欠かさずトレーニングや準備運動に取り組むと思います。ですが、歯科医にとって大切な開業に関してはなぜかぶっつけ本番で飛び込んでしまう方は多いのではないのでしょうか。

そこで、不確実な未来を生きる術として、MID-Gの基幹コースであるレギュラーコースの受講をおすすめします。本コースは、開業医のみならず、これから開業を検討されている方にも必須であると言えます。配布されるテキストはマストアイテムであり、日々の診療や経営において改良を続けることで自院のバイブルになっていきます。また、院長がコースに自ら参加することで、法律と規則の基礎から応用までを網羅することができ、経営における偏った方向性や誤った判断を是正することができます。そして、そのことがリーダーにとって大切なスタッフのモチベーションを上げることへの成功に繋がることでしょう。

明るい歯科の未来のために情熱を持った講師陣と先生方が集まるMID-Gレギュラーコースへのご参加をぜひお待ちしております。

事務局導入・育成コース

事務局員としての業務を学び
 医院の運営を底から支える



事務局導入・育成コースでは、医院の事務長（事務員）の能力を上げ、バックヤードのスペシャリストとして経験を積ませることが出来ます。

さらに、担当のグループリーダーが年間を通して、参加者の質問や相談に対応し、クリニック事務局をサポートいたします。

事務局員に必要な知識や経験をお伝えします

本コースでは、レギュラーコースをより事務員向けに落とし込んだ内容としてお伝えいたします。医院を運営する上で、事務局は重要な役割を担いますが、先生方では事務員の教育の仕方がわからなかったり、実際に行わせている業務が適切か判断がつかないことがあります。また、事務員の方からも、業務内容を改善したいが相談できる人がいない、自院の院長に聞きづらいなど、色々なお声を頂戴いたしました。そこで、各地域の医療法人で事務長（事務員）経験のある面々を講師として招き、事務局員として必要なノウハウを余すことなくお伝えし、その後のサポートも行います。

開催概要

時 間 11:00～18:00
 会 場 MID-G品川セミナー室
 定 員 20名
 回 数 全6回
 費 用 ①セミナー 110,000円×6回
 ＝660,000円(税込)
 ②サポート 55,000円×12ヶ月
 ＝660,000円(税込)

※①のみのお申込みは可能ですが、②のみはできません

年間スケジュール

4月 マニュアルシステム
 6月 スターシステム
 8月 就業規則と関連法令
 10月 求人面接と各種広告
 12月 治療の情報提供と説明
 翌年2月 財務分析と経理

本コースに参加された医院の声

原宿デンタルオフィス

山崎 長郎 先生



近年「歯科医院はコンビニより多い」とも言われ、我々歯科医師を取り巻く現状は厳しいものとなっています。この現状を打開しようと、各歯科医院は独自性を見出す企業努力を行い、新患獲得に尽力していると思います。

その結果、私の見る限り病院経営は「2 極化」しているように見えます。この事務局導入・育成コースでは、今までの学校教育では誰も教えてくれなかった「成功する」病院経営の基本が細部に渡り網羅されるコースです。講師陣も同じ事務員の方なので、同じ目線で話していただけるのも非常に有益です。医院規模の大小に関わらず、安定した病院経営を目指している先生の片腕として、事務員の育成は必須となると考えています。

そのような先生にはぜひお薦めできるコースとなっています。

原宿デンタルオフィス

山崎 治 先生



私は歯科医師になって20年弱になりますが、治療技術の向上を目指すことと経営状態の向上は必ずしも比例しないことに気づきました。とはいえ漠然と何をしたいかわからず途方に詰っていたところ、MID-Gのコースを勧められて「事務局導入・育成コース」を受講することになりました。様々なノウハウを熟知している事務局の先生からの講義なので非常に聴きやすく、実際の導入例のプレゼンなどもあり医院規模を問わず参考になりました。講義の最後にはディスカッションもあり、医院各々の問題も共有できます。また、アフターフォローもしっかりしてもらえるので、後日わからないことを聞くこともでき、安心して受講できます。是非スタッフの皆さんに受講していただき、医院繁栄の基盤となる経営ノウハウを学んでいただければと思います。

土屋歯科クリニック & Works

土屋 賢司 先生



学術的知識や治療スキルの向上を目指したスタディーグループは多数ありますが、MID-G様の特徴はなんといっても、「教育」「経営」「学術」という3本柱をコンセプトに様々なコースを設けている点です。中でも本コースは、歯科医院における事務スタッフを教育するための画期的なコースといえます。より効率的に医院を運営するために、事務スタッフに適切なアドバイスを受けさせたいと考えている先生は多いのではないのでしょうか。代表である荒井先生はじめ理事の先生は、意欲的に学会出席や海外研修にも参加されており、皆様大変勉強熱心でいらっしゃいます。歯科医師であり、臨床・経営・教育の経験とノウハウを持つそんな先生方が運営されているこのコースの受講は、どんな方からのアドバイスよりも説得力があり、かつ信頼できると私は思います。

医療法人社団 洛歯会

中田 光太郎 先生



京都市で開業している中田光太郎と申します。私は講演や海外出張でクリニックを不在にすることが多く、その間安心して任せられるスタッフ育成や求人を強化したく、当クリニックの事務長をMID-G事務局コースに参加させました。内容としては、マニュアル作成から求人、スタッフ教育、人事評価、経理、財務まで幅広く学べるセミナーだと感じております。

なにより本人のモチベーションが大きく変わりましたし、事務長として何をすべきか、が見えるようになってきたように感じます。

他には類を見ないコースとして、私と同じようなお考えの院長、理事長先生には是非お勧めします。当法人でもマニュアル導入や就業規則などをうまく活用し、法人全体をもっと活性化できればと考えております。

千葉歯科クリニック

千葉 豊和 先生



当院は、本院が20年、12条が12年目、一番新しい2条が5年目を迎え、スタッフの人数も多くなり、全員に目を行き届かせることが難しくなってきました。医療従事者として、開業当初より一般歯科から難しい症例まで、常に最先端の技術習得を行い患者様一人一人のニーズに応えられる質の高い医療の提供に努め、地域医療に貢献するという信念を変えず医院運営を心掛けてきました。が、昨今の医院を取り巻く環境が変化していく中で、改めて規則やマニュアルの見直しをかけたいと思い、事務局コースを従業員に受講してもらいました。マニュアルの基礎から歯科医院に重点をおいた就業規則など、非常に有益だったと思います。最新の情報を常に提供し続け、事務局という医院を支える柱が強くなるところに本コースの価値を感じております。

吉富歯科医院

吉富 信幸 先生



私が歯学部を卒業したのはバブルが弾けた翌年。そこから歯科業界が徐々に下り坂の中、成長・拡大する歯科医院が存在します。そういった医院の特徴は、チーム医療が浸透していること。経営のことも学びバランスをとらなければいけないと思いました。「事務局導入・育成コース」は実際の実務を担当する事務局長が参加し、医院の臨床および各種業務の徹底的なマニュアル化とシステム化を学べます。他院の事務局長と共に学ぶことで繋がりが持て、苦労話等も共有することができました。地域医療に貢献する歯科医院としては、来院する患者様皆が幸せになって欲しいと思っています。そのためには、しっかりした理念に基づいた荒井先生のノウハウは、非常に勉強になります。よい歯科医院を作りたいと思っている先生、是非よい事務局長を育成してみてください。

総会

歯科の最新トレンドと今後の発展 MID-Gの集大成



MID-Gでは、活動の総まとめとして総会を開催しています。大きなテーマとして『歯科界の未来への展望』とし、現在の歯科業界事情を包含しつつ、未来にどんな変化が起こるのかについて、スペシャルゲストやMID-Gのセミナーを受講した先生、MID-G理事が講演いたします。

次世代を見据えた 歯科業界全体の発展のために

総会では、毎年さまざまなスペシャルゲストをお呼びし、講演を行っていただいています。そのほかにも、IDSの報告、海外研修のレポート、eラーニングといったその時々々の旬の情報をお伝えしています。また、コース卒業者の発表やMVP受賞者の発表も行っています。お昼には企業展示ブースを回ることができ、賛助会員による最新の商品をご覧いただけます。最後には、最高顧問の荒井による聞きこたえのある総括をお送りしています。今後も魅力的なゲストをお呼びし、さまざまな内容をお伝えしていきます。

開催概要

時 間 10:00～16:00
会 場 オンライン生放送 ※非会員も視聴可
定 員 なし
回 数 1回(3月)
費 用 無料

2022 年度

ここまで言ってもよろしいかしら？

第1部は、テレビなどで活躍されているデヴィ夫人をゲストにお招きし、MID-G理事を交えて対談形式のディスカッションを行いました。第2部は『今後の歯科医療提供体制の在り方について』と題し、東京歯科大学歯科医療政策学の田口円裕教授にお話しいただきました。第3部では最高顧問の荒井より、デジタル関連の最新情報や歯科の未来展望を経営の面からお話しさせていただきました。



2021 年度

歯科維新～歯科のミライの創り方～

第1部は、現職弁護士で、元大阪府知事の橋下徹さんをゲストにお招きし、『歯科医療の未来とデジタル化』を軸に、マンパワー不足への対処法、高齢化社会、女性活躍のヒントについてご講演いただきました。第2部は、日本歯科業界を代表する各スタディグループから、内山徹哉先生(SJCD所属)、奥田裕太先生(jiads所属)、片山明彦先生(5-D Japan所属)、築山鉄平先生(PHIJ代表)にご講演いただきました。



2020 年度

アフターコロナで求められる歯科医療

第1部は『歯科会の職域代表の描く! 歯科医療の重要性と方向性』とし、参議院議員で日本歯科医師連盟職域代表をお勤めの山田宏氏にご講演いただき、MID-Gからの質問にもお答えいただきました。第2部は『厚生労働大臣に聞く! アフターコロナで求められる近未来の歯科医療』として、厚生労働大臣の田村憲久大臣にお話しいただきました。今後の歯科医院運営に関して重要な指針となるお話をいただきました。



2019 年度

デジタル矯正/歯科医院の働き方改革

ゲストは、渋谷矯正歯科の渋谷龍之先生、AQUA日本橋DENTAL CLINICの綿引淳一先生、まつおか矯正歯科クリニックの松岡伸也先生の3名をお呼びし、ここにMID-G理事の瓜生先生を加え『デジタル矯正の可能性』をテーマにお話しいただきました。講義の後はMID-G最高顧問の荒井を交えてディスカッションを行いました。その他、MID-G理事4名による働き方改革についての講義も行いました。



2018 年度

日米の最先端の再生治療

ゲストは、海外で活躍されている和田圭祐先生と、東京医科歯科大学の岩田隆紀教授のお2人をお呼びしました。和田先生には『簡単で低侵襲な組織再生へのさまざまなアプローチ』を、岩田教授には『歯周組織再生のための細胞治療と近未来診断技術』についてお話しいただきました。そして、MID-G初の試みとしてライブ配信を執行し、当初の目標を遥かに超える9800アクセスを記録しました。



2017 年度

歯科業界の新しい展開と現代技術

ゲストは、NECの坂本静生氏、長崎大学歯学部で澤瀬隆教授、藤田医科大学歯学部の松尾浩一郎教授の3名をお呼びしました。坂本氏には『歯科医院におけるAIの運用』として、顔認証と個人情報、AIについてお話しいただきました。澤瀬教授からは『インプラントデザインの新しい展開』を、藤田医科大学歯学部の松尾教授からは『高齢社会におけるパラダイムシフト』についてをお話しいただきました。



支部会

MID-Gのセミナーを
手軽に体験できる



東日本支部

西日本支部

支部会は、MID-Gのセミナーを、初めての方でも手軽にどの回からでも受講できるように開催しているセミナーです。

1 回限りのセミナーで短時間、診療終了後に受講できるように19:00から開催しています。

受講しやすい環境

レギュラーコース、やマニュアル作成コースなどのメインコースが毎年キャンセル待ちという状況を踏まえ、勤務医やスタッフの方でも受講しやすく、遠方の先生でも各地にしながら本部のセミナーが受講できる環境をつくりたいと考え、立ち上げました。開催場所は、東日本・西日本の2拠点で、MID-Gの各支部長・副支部長・役員がそれぞれの開催場所で進行いたします。遠方の方、セミナーで学んだことを勤務医やスタッフにも学ばせたい方から好評を博しています。院長だけではなく幹部スタッフにも学ばせ、医院全体で共有できれば、その医院での取り組みがより早く浸透すると、MID-Gでは考えています。

開催概要

時 間 19:00～21:00
会 場 各支部により異なる
定 員 100名(オンライン)
回 数 年4回程度(4月・6月・10月・1月)
費 用 会 員: 無料

2022 年度(東日本支部)

人が育つ医院づくり

第1回前半は、「人が育つ医院づくり」「デンタルスタッフエデュケーション」「令和時代に抑えておきたい3つの教育ポイント」について、DHマネジメント協会代表理事の塚本千草先生にご講演いただきました。

第1回後半は、『法人ではなく、分院もない僕のMID-Gを愛護しての気づき』をテーマに、MID-G役員である神部賢先生が登壇しました。



2022 年度(西日本支部)

デジタルデンティストリー

第1回前半は、『iOS 導入編～セレクトを導入して、医院がどう変化したか?～』をテーマに、後半は、『医院のデジタル化～医院システムのデジタル化への挑戦～』をテーマに、MID-G役員である飛田達宏院長と笠井啓次院長が登壇しました。



2021 年度(東日本支部)

総義歯の勘所と歯周組織再生療法

第1回は、『下顎義歯のアウトラインを整理する』をテーマに、Matsumaru Denture Works 代表の松丸悠一先生にご講演いただきました。第2回は、『歯周組織再生療法のエビデンスと臨床』をテーマに、岩野歯科クリニック院長で日本大学歯学部兼任講師の岩野義弘先生にご講演いただきました。MID-G役員である井田洋一郎先生と鬼頭広章先生も登壇し歯科的DXと臨床のDX化について講演しました。



2021 年度(西日本支部)

麻酔医の世界とデジタル最前線

第1回は、『歯科医院と歯科麻酔科医の関わり～歯科麻酔科医のしている世界～』をテーマに、大阪歯科大学歯科麻酔学講座講師の天下修弘先生にご講演いただきました。第2回は、『デジタルの最前線とその活用法』をテーマに、きたみち歯科医院北道敏行先生にご講演いただきました。



2020 年度(東日本支部)

矯正治療とデジタル

第1回は、『これからの矯正治療』をテーマに、MID-G理事である城東歯科クリニックの佐藤弘樹先生が登壇しました。第2回は、『デジタルとの融合』をテーマに、「コロナ時代の米国歯科大学の教育・臨床の現状」について、メリーランド大学歯学部の斎藤花重准教授にご講演いただきました。MID-G役員である栗田隆史先生と井田洋一郎先生も登壇しデジタルワークとICTについて講演しました。



2020 年度(西日本支部)

根管治療と全部床義歯臨床

第1回は、『米国歯内療法専門医が実践するバイオロジーに基づいた根管治療』をテーマに、YOKOTA DENTAL OFFICEの横田要先生にご講演いただきました。第2回は、『BPSを応用した全部床義歯臨床』をテーマに、大阪梅田歯科医院の松田謙一先生にご講演いただきました。



GP Academy

歯科従事者として生涯の礎となる
スキルと基礎知識を学ぶ

GPアカデミーは、MID-Gと株式会社ニッシンが共同開発した、歯科実習教育講座です。

短期間で歯科医師・歯科衛生士の 技術レベルを飛躍的にアップ！

現在の開業医では、卒業後の歯科医師・歯科衛生士に対して体系的な教育方法や評価方法がありません。それにより、技術スキルが一定水準に到達しないまま臨床に携わったり、集中して技術を磨く場所もなかったりという姿が多々見受けられ、医院経営者の方から若年勤務医への技術教育の重要性が高まってきています。そこで、MID-Gと株式会社ニッシンは、『GPアカデミー』という歯科実習教育講座を共同開発いたしました。講座は、歯科医師が3コースあり1コースにつき全11回、歯科衛生士が1コースのみで全12回となっており、毎月教材をお送りする形式です。

受講料

歯科医師 通常コース	会員：121,000円(税込)	非会員：133,100円(税込)
歯科医師 マネキン付	会員：166,980円(税込)	非会員：179,080円(税込)
歯科衛生士 通常コース	会員：132,000円(税込)	非会員：145,200円(税込)
歯科衛生士 マネキン付	会員：174,350円(税込)	非会員：187,550円(税込)

※お申込みは株式会社ニッシン様のサイトからお願いいたします。

<https://www.dentalpit.jp/>



歯冠修復・ 歯内療法コース

これから必要となるさまざまな形態の窩洞形成や支台歯形成、基礎的な根管形成など、歯に関する基本手技を反復しながら学びとるコースです。

1. 窩洞形成の基本
2. CR修復
3. 保険インレー窩洞形成・アンレー形成
4. 自費インレー窩洞形成・アンレー形成
5. 支台歯形成の基本
6. 保険支台歯形成
7. 自費支台歯形成
8. ラミネートベニア形成
9. 歯内療法修復の基本
10. 歯内療法修復
11. 支台築造



歯周病コース

歯周病治療に対するSRPなどの基本技術だけではなく、歯周外科分野のCTGやAPFなどの手技を反復しながら、基礎から修得するコースです。

1. 写真撮影
2. SRPの基本
3. SRP、歯周ポケットの掻爬の基本
4. 暫間固定の基本
5. 切開・縫合の基本
6. オープンフラップキュレタージュの基本
7. 歯肉切除術の基本
8. 根分岐部病変の治療の基本
9. 遊離歯肉移植術、結合組織移植術
10. 遊離歯肉移植術、結合組織移植術
11. 歯肉弁根移動術



口腔外科・義歯・ インプラントコース

口腔外科分野では縫合法や埋伏抜歯、義歯分野では部分床義歯のクラスプ交換、インプラント分野ではドリリングなどの手技を集中して学ぶコースです。

1. 切開・縫合の基本
2. 埋伏抜歯の基本
3. 分割抜歯・埋伏歯抜歯の基本
4. 骨隆起の除去
5. 歯根端切除術の基本
6. 義歯の印象・咬合床作製
7. 義歯の修理
8. 義歯の粘膜調整、リベース
9. ドリリングの基本
10. サイナスリフトの基本
11. ソケットリフトの基本



歯科衛生士コース

歯科衛生士として必要なスケーリング、ルートプレーニングの基本的技術だけではなく、暫間被覆冠の製作やCR修復の基本的な手技を学び修得するコースです。

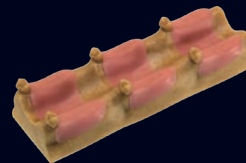
1. コンポジットレジン修復の基本①
2. コンポジットレジン修復の基本②
3. 暫間被覆冠の製作の基本①
4. 暫間被覆冠の製作の基本②
5. 口腔内写真撮影の基本
6. ブローピング操作の基本①
7. ブローピング操作の基本②
8. スケーリング・ルートプレーニングの基本①
9. スケーリング・ルートプレーニングの基本②
10. スケーリング・ルートプレーニングの基本③
11. スタイン除去の基本
12. ホワイトニングの基本



リベース・義歯の増歯・クラスプ交換実習



サイナスリフト実習



ソケットリフト実習



抜歯実習(半萌出歯・近心傾斜歯・水平埋伏歯)



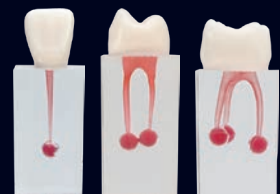
スケーリング・ルートプレーニング実習



歯周外科実習



インプラント埋入実習

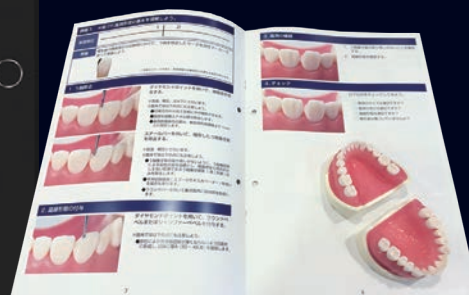


根管形成・根管充填実習



テキストと動画で学習できる

単に模型に触れて実習だけをこなすのではなく、テキストと動画を用いた、非常に効果的な学習方法です。



※『歯科衛生士コース』は
テキストのみとなります

eラーニング

MID-Gから全国に発信する オンライン学習



eラーニングは、Web端末を通して情報を送信することにより、場所を選ばずどこでも学習できるオンライン受講システムです。近年では、高校や大学、学習塾等でも取り入れられており、教育方法のひとつとして確立されています。

時間と場所の制約がなく 好きな時間に学習が可能

セミナーを受けたいのに都心まで行くことが難しい、忙しい診療の間の時間に学習をしたい。そんな意欲のある全国の先生方に、少しでも時間を有効活用していただきたいと考え導入に至ったシステムが、eラーニングです。遠隔地でもさまざまな端末を利用して授業を受けられることが可能で、個人のペースに合わせて学習できるなどのメリットがあります。ご自身の学習のほか、クリニックのスタッフ教育などにもぜひお役立てください。

受講料 ※閲覧対象は会員のみ

学術セミナー	無料
GPアカデミー	無料
経営セミナー	レギュラーコース未参加者：660,000円(税込) 当年度レギュラーコース受講生：無料
開業セミナー	11,000円(税込)

※特典として、Doctorbook academyの『プレミアムサービス(税込月額3,080円)』が会員期間中のみ無料。



医院運営効率化アプリ

歯科医院運営の『Clinic Suite』
在庫管理特化の『SHelf』

Clinic Suite(クリニック・スイート)は、MID-Gがプロデュースする、歯科医院のデータドリブン経営のための統合ソリューションです。

医院運営効率化アプリをプロデュース！

『Clinic Suite(クリニック・スイート)』は、MID-Gがプロデュースする、歯科医院のデータドリブン経営のための統合ソリューションです。在庫管理・発注効率化、クリニックやグループ間のトークメッセージ、勤怠タイムカード、院内カレンダー等、統合した歯科医院経営のデジタル化を支援します。

『SHelf』は、在庫状況と発注依頼を一元化し、歯科医院の使用製品カタログを端末で可視化し管理できます。それにより、発注フローを院内で共有し、属人化や過剰在庫、発注ミスを防ぎ、在庫管理・発注業務に必要な人員削減を実現します。

費用

使用料 無料



治療工程シミュレーション

治療工程・修復プランを効果的に
かつ短時間で患者様に説明

『治療工程シミュレーション』は、治療が必要な部位を入力するだけで治療工程表や修復プランを簡単に作成できるアプリケーションソフトです。

患者様に治療にかかる概算費用や期間などを効果的かつ短時間で説明することができます。

効果的なインフォームドコンセントを実現

操作は簡単。治療部位指定→治療工程表→修復プランニングの3ステップだけ。

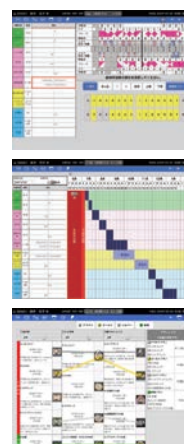
【STEP1】治療内容により、計画部位や回数など必要な情報を入力し、計画部位のコピーや期間・回数を自動計算します。

※DOC-5より検査結果データの参照ができます。

【STEP2】指定した治療計画部位より、治療工程表が自動作成されます。患者様の都合により期間を一括変更することが可能です。

※通院回数を指定することで治療工程表が自動作成され、ドラッグ&ドロップで簡単に調整できます。

【STEP3】治療部位指定から修復プランニングが自動作成されます。治療工程表と修復プランニングを1枚の帳票に印刷できます。



費用

価 格 217,800円(税込)

※お問い合わせ、お申込みは株式会社モリタ様へお願いいたします。
お客様相談センターTEL:0800-222-8020



ブランディングCM

ハイクオリティなイメージムービーを 会員の歯科医院様と共有

実際の動画はこちら



ブランディングCM制作は、
代理店であるサインラン
ゲージ株式会社を通じて行
います。

会員の方限定にはなりま
すが、この動画を使用し、
ご自身のクリニック名（※
©MID-Gロゴマーク表記必
須）、ナレーションに変更の
うえ、貴院のウェブサイト
に掲載いただけます。

また、お好きな映画館でシ
ネアドとして上映してい
ただくことも可能です。

歯科のブランディング

MID-G顧問の荒井昌海の法人であるエムズ歯科クリニックにて、2本のCMを作成しました。この動画を使い、歯科の大切さを周知させたい。そう考え、今回CMフォーマットとして動画の提供をすることといたしました。

このCMのコンセプトとしては、「口の中には、無限の可能性が広がっている。大切なもの、なくてはならないもの、自慢できるもの、人の幸せや気持ちがいっぱい詰まっている。そのすべてを守り抜くために」そんな強い想いを形にするため、細部までこだわって制作いたしました。

費用

映像使用料	660,000円(税込)
ロゴ編集費	希望する医院数に応じて金額が異なります。 例:1医院のみ⇒130万円 10医院⇒14万5000円 20医院⇒8万4000円 ※申込数が少ないほど高額となります。
映画館上映料	自己負担となります。
その他	希望者募集は不定期となります。 出演者との契約の関係上、映像の使用権は9年となります。

マニュアル

職種別マニュアル



ベーシック
プログラム

レギュレーション

歯科医師

歯科医師
別冊

歯科衛生士

歯科衛生士
別冊



歯科助手

受付

トリートメント・
コーディネーター

管理栄養士

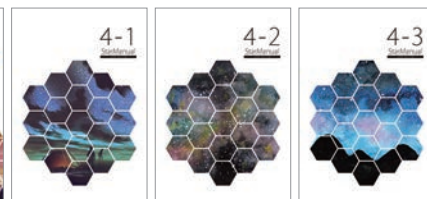
スターマニュアル



1 スター

2 スター

3 スター



4 スター①

4 スター②

4 スター③

道徳マニュアル



常識編

マナー編

プロフェッショナル
の流儀

インプラントマニュアル



実習編

知識編

管理編

問題集



治療工程表

口腔内観察力

ナレッジレビュー

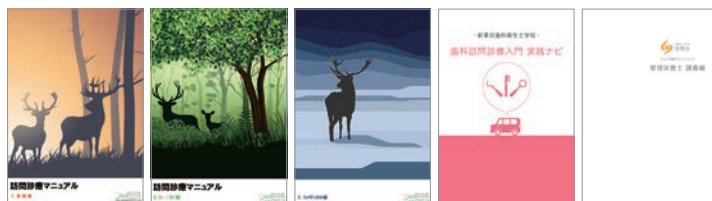
歯科助手学校講師



歯科助手編

受付編

訪問歯科診療マニュアル



基礎

Dr・DH

コメディカル

訪問歯科診療
実践ナビ

訪問事務

院内ボランティア・委員会マニュアル



総合診療 新人DR教育 マニュアル管理 予防・口腔ケア QA・クレーム スター・イベント 総合診断 新人研修 リスク管理



ドクター勉強会 クレーム対応 スター制度運営 歯科助手学校 接遇マナー 保険請求 合宿 春合宿 ドリーム

院内マニュアル



院長 レセプト 院内感染対策 新型コロナウイルス感染症対応 災害時対応 院内コミュニケーション 妊婦・産休育休・出産後復帰

その他マニュアル



開業 事務局 ブルティン

教材図書の執筆・監修（教育）

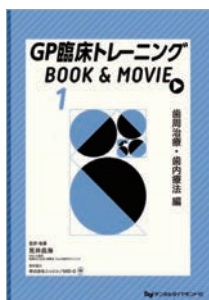
院長が知っておきたいスタッフエデュケーション（DENTAL DIAMOND）



CONTENTS

- ①TCを導入しよう、アンガーマネジメント、なぜスタッフ教育が重要なのか、など
 - ②助成金制度の活用、医療安全を学ぼう、人事評価制度と相互理解の促進
 - ③教える側の人間性を高め、組織の成長に繋げる
- スタッフ教育に力を入れてクリニックの活性化を実現
マニュアルをベースにスタッフ教育へ情熱を注ぐ
スタッフの人的成長を支える医院文化を目指して
考え方をベースにした指導で、スタッフ教育を成功に導く
委員会活動やミーティングで医院理念の共有化を実現、など

GP臨床トレーニング 1 歯周治療・歯内療法編（DENTAL DIAMOND）



CONTENTS

- なぜ歯科医院にマニュアルが必要なのか
マニュアルにはどのような種類があるのか
座談会「MID-G理事が語るマニュアル作りのホンネ」
荒井昌海先生・飯田吉郎先生・金平俊毅先生・佐藤弘樹先生・森岡千尋先生
- マニュアル作成の決断から医院で機能するまでのステップアップガイド
- ① 院内での方向性の共有：情報共有、院内勉強会など
 - ② マニュアル作成のワークフロー：分析と除去、ハード＆ソフトの補強など
 - ③ スムーズな導入と定着のために：マニュアル導入の順序、アップデートの対応、など

GP臨床トレーニング 2 歯冠修復編（DENTAL DIAMOND）



CONTENTS

- なぜ歯科医院にマニュアルが必要なのか
マニュアルにはどのような種類があるのか
座談会「MID-G理事が語るマニュアル作りのホンネ」
荒井昌海先生・飯田吉郎先生・金平俊毅先生・佐藤弘樹先生・森岡千尋先生
- マニュアル作成の決断から医院で機能するまでのステップアップガイド
- ① 院内での方向性の共有：情報共有、院内勉強会など
 - ② マニュアル作成のワークフロー：分析と除去、ハード＆ソフトの補強など
 - ③ スムーズな導入と定着のために：マニュアル導入の順序、アップデートの対応、など

GP臨床トレーニング 3 口腔外科・義歯・インプラント編（DENTAL DIAMOND）

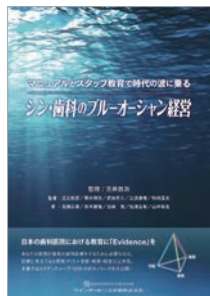


CONTENTS

- なぜ歯科医院にマニュアルが必要なのか
マニュアルにはどのような種類があるのか
座談会「MID-G理事が語るマニュアル作りのホンネ」
荒井昌海先生・飯田吉郎先生・金平俊毅先生・佐藤弘樹先生・森岡千尋先生
- マニュアル作成の決断から医院で機能するまでのステップアップガイド
- ① 院内での方向性の共有：情報共有、院内勉強会など
 - ② マニュアル作成のワークフロー：分析と除去、ハード＆ソフトの補強など
 - ③ スムーズな導入と定着のために：マニュアル導入の順序、アップデートの対応、など

教材図書の執筆・監修（経営）

シン・歯科のブルーオーシャン経営（Quintessence）



CONTENTS

- 第1章 マニュアルシステム（業務の標準化） | 考え方、導入、種類、アップデート
- 第2章 スターシステム（階級制度） | 総論、導入にあたって
- 第3章 就業規則と関連法令 | 就業規則、賃金の支給、労働時間、有給休暇、福利厚生、評価
- 第4章 求人面接と各種広告 | 求人広告、面接準備、面接、採用・不採用通知、採用、退職、看板広告の心理学、インターネット
- 第5章 治療の情報提供と説明 | PTC と PTP、治療工程表と修復プラン
- 第6章 財務分析と経理 | 歯科の経理とは、月次チェック、税理士と銀行
- 第7章 実践事例 | いつでもどこでもスタッフ全員が使えるマニュアル作り、医院とスタッフを導く羅針盤としてのマニュアル作成と運用、業務マニュアル+動画教育ツールで新人教育を効率化、スターシステムを導入、コールセンターを設置し本院・分院の電話対応を効率化

開業バイブル（DENTAL DIAMOND）



CONTENTS

- なぜ歯科医院にマニュアルが必要なのか
- マニュアルにはどのような種類があるのか
- 座談会「MID-G理事が語るマニュアル作りのホンネ」
荒井昌海先生・飯田吉郎先生・金平俊毅先生・佐藤弘樹先生・森岡千尋先生
- マニュアル作成の決断から医院で機能するまでのステップアップガイド
- ① 院内での方向性の共有：情報共有、院内勉強会など
- ② マニュアル作成のワークフロー：分析と除去、ハード＆ソフトの補強など
- ③ スムーズな導入と定着のために：マニュアル導入の順序、アップデートの対応、など

新しい歯科医院マネジメント（DENTAL DIAMOND）



CONTENTS

- なぜ歯科医院にマニュアルが必要なのか
- マニュアルにはどのような種類があるのか
- 座談会「MID-G理事が語るマニュアル作りのホンネ」
荒井昌海先生・飯田吉郎先生・金平俊毅先生・佐藤弘樹先生・森岡千尋先生
- マニュアル作成の決断から医院で機能するまでのステップアップガイド
- ① 院内での方向性の共有：情報共有、院内勉強会など
- ② マニュアル作成のワークフロー：分析と除去、ハード＆ソフトの補強など
- ③ スムーズな導入と定着のために：マニュアル導入の順序、アップデートの対応、など

みんなで作ろう！歯科医院マニュアル（DENTAL DIAMOND）



CONTENTS

- なぜ歯科医院にマニュアルが必要なのか
- マニュアルにはどのような種類があるのか
- 座談会「MID-G理事が語るマニュアル作りのホンネ」
荒井昌海先生・飯田吉郎先生・金平俊毅先生・佐藤弘樹先生・森岡千尋先生
- マニュアル作成の決断から医院で機能するまでのステップアップガイド
- ① 院内での方向性の共有：情報共有、院内勉強会など
- ② マニュアル作成のワークフロー：分析と除去、ハード＆ソフトの補強など
- ③ スムーズな導入と定着のために：マニュアル導入の順序、アップデートの対応、など

賛助会員について

最新の情報を身近に

日進月歩の歯科業界では、最新のトレンドを如何に掴むかが重要であり、歯科に携わる多くの企業様との情報シェアが大きなカギであると考えています。

MID-Gの理念にご賛同してくださった企業様に、賛助会員として参画していただき、さまざまな最新情報の提供を受けています。

賛助会員様の権利

各種セミナーのブース出展・ランチョンセミナーの開催
会員向けの特別企画の立案、提供

MID-G 公式サイトへの企業・団体情報の掲出

季刊誌に最新企業情報の掲載

季刊誌を配布時、最新情報のチラシの同封可（有料）

MID-G 発行の各種媒体への有料広告の掲載

意見交換会への参加

MID-G が企画する懇親会への参加

総会でのCM上映またはバナー掲載



ランチョンセミナーの様子。会場にて製品のPRなどをしていただけます。



オンライン総会でのバナーは上記のように表示され、一定時間で切り替わります。



意見交換会の様子。近年は六本木ヒルズにて開催しています。



公式サイトでの賛助会員マッチングページへの掲載。個別ページもご用意します。



季刊誌を配布する際に、広告やパンフレットなどを同封していただけます。



ご希望がありましたら、季刊誌の広告ページに掲載いたします。



各種セミナーでのブース出展の様子。お昼休憩時は特に賑わいます。



懇親会の様子。医院関係者だけでなく、賛助会員様同士の繋がりのきっかけにも。



総会でのブース出展の様子（会場開催時）。

賛助会員一覧102社(50音順)

2023.09.01現在

アース製薬 株式会社	株式会社 ストランザ
株式会社 アイキャット	ストローマン・ジャパン 株式会社
アイワ広告 株式会社	株式会社 スマートショッピング
税理士法人 アクア	スマイルユーエス(SmileUS)
アサヒプリテック 株式会社	Z-Systems AG
合同会社 ASHITA	株式会社 soeasy
朝日レントゲン工業 株式会社	株式会社 タテヤマ
株式会社 アプラス	株式会社 T・U・M
株式会社 アルタデント	一般社団法人DHマネジメント協会
EMS Japan 株式会社	株式会社 TKマネジメント
Ivoclar Vivadent 株式会社	株式会社 デザインワン・ジャパン
インビザライン・ジャパン 株式会社	株式会社 DentaLight
ウェルス・コンサルティング 株式会社	デンタルシステムズ 株式会社
ULTRADENT JAPAN 株式会社	株式会社 デンタルダイヤモンド社
エア・ウォーター東日本メディエス 株式会社	デンツプライシロナ 株式会社
エア・ウォーター西日本メディエス 株式会社	デンプロ 株式会社
A.R.メディコム・インク・アジア・リミテッド	株式会社 東京技研
合同会社 エケベリア	Talknote 株式会社
株式会社 ADI.G	株式会社 Doctorbook
株式会社 NNG	株式会社 ToothTooth
エンパワーヘルスケア 株式会社	株式会社トータルヘルスコンサルティング
株式会社 オルソアドバンス	株式会社 Tobe-Ru
株式会社 ガイドデント	株式会社 ナカニシ
北浜中央法律事務所	株式会社 ニッシン
株式会社 ギャレットインテリア	NPO法人日本歯科医療評価機構
京セラ 株式会社	株式会社 ノーザ
クインテッセンス出版 株式会社	日本ビスカ 株式会社
株式会社 クオキャリア	株式会社 ビジコム
株式会社 グッドマン東京	VFM 社会保険労務士法人
株式会社 グッピーズ	フォーク 株式会社
株式会社 クレディセゾン	株式会社 フォレストワン
クロスフィールド 株式会社	プルデンシャル生命保険 株式会社秋田支社
ケーオーデンタル 株式会社	北海道アオキ化学 株式会社
ケン・デンタリックス 株式会社	WHITE CROSS 株式会社
株式会社 コムネット	株式会社 ミック
株式会社 サインズスクエア	株式会社 mil-kin
サインランゲージ 株式会社	株式会社 MetaMoJi
ササキ 株式会社	株式会社 メディアート
株式会社 SABU	メディカルアシストTV 株式会社
サンシステム 株式会社	株式会社 メディカルアドバンス
株式会社 歯愛メディカル	株式会社 メディカルネット
株式会社 ジーシー	株式会社 メドレー
C-PLUS 株式会社	株式会社 茂久田商会
株式会社 ジェニシス	株式会社 モリタ
株式会社 GENOVA	株式会社 モリムラ
汐留社会保険労務士法人	株式会社 ユーケイデンタル
ジャパंकオリティ 株式会社	ユニバーサルミュージック 合同会社
松風バイオフィックス 株式会社	株式会社 ヨシダ
株式会社 シンフォニカル	ライトリー 株式会社
株式会社 スタイル・エイチ・デザインワークス	株式会社 リアンレーヴ
ステラシオ 合同会社	社会保険労務士法人 渡辺事務所

インフォメーション

季刊誌



年に2回刊行しているMID-G情報誌。これまでに開催してきたセミナーや、講演の内容を掲載の他、理事からの生の声、参加者によるレポートやインタビューなど、毎回違う内容でMID-Gの活動をお届けいたします。巻末には賛助会員企業様からの最新情報を掲載しています。

MID-G公式Webサイト

<https://midg.jp>



MID-Gの活動内容や最新情報の取得には、Webサイトが便利です。更新があるごとにインフォメーションでお知らせしているので、会員様はもちろん、非会員様もぜひご覧ください。さらに、事務局へのお問い合わせやお申込み、過去に行われたセミナー情報などもご覧いただくことができますので、ご活用ください。

コンセプトムービー



MID-Gでは、皆様に活動内容を知っていただくための様々な動画を作成しています。なかでもコンセプトムービーは理事の任期が変わるたびに内容を作新し、最新のミッションがわかりやすく伝わるように努めています。

MID-Gウェブサイトよりご覧いただくことができます。

facebook

<fb.com/MID.GP>



Instagram

<https://instagram.com/midg.jp/>



Webサイト以外では、FaceBookやInstagramによる情報配信も行っています。さまざまなコンテンツがご覧いただけるほか、歯科医師にとって有益な記事をシェアしたりと、便利にお使いいただけます。

入会に関するご案内

歯科業界を発展させるための活動を

私たちMID-Gは歯科業界に携わる方々に対して、職種に関わらず会員の門戸を開いています。
勤務医・開業医だけに留まらず、研修医や歯学部生、スタッフの方々でもご入会いただけますので、
歯科に携わる全国の会員の方々との交流が可能です。

入会金・年会費

	開業医	勤務医・スタッフ	研修医・歯学部生
入会金	20,000円(税込)	10,000円(税込)	無料
年会費	40,000円(税込)	20,000円(税込)	無料

入会をご希望の方は、MID-G事務局までお電話いただくか、Webサイトの専用フォームよりお申込みください。
MID-G 事務局TEL 03-6710-4183
MID-G Webサイト <https://midg.jp/>

会員特典

一般会員

GP Academy(実習教育講座)をMID-G価格で受講可能
MID-Gが主催する各コースへの参加が可能
東日本支部会または西日本支部会に無料で参加が可能
次年度の各セミナーの案内を優先的にご案内
MID-Gのeラーニングにて個別ID/PASSを発行し、公式HP上の会員限定ページにアクセス可能
Doctorbook academyのプレミアム会員となり、対象コンテンツが無料で視聴可能
セミナーの特集・理事の対談・賛助会員のお得情報を季刊誌にしてお送り
MID-Gの運営する歯科医師求人サイトに無料で掲載が可能
一部賛助会員の商品・サービスを、MID-G価格で購入することが可能

無料会員 (研修医・歯学部生)

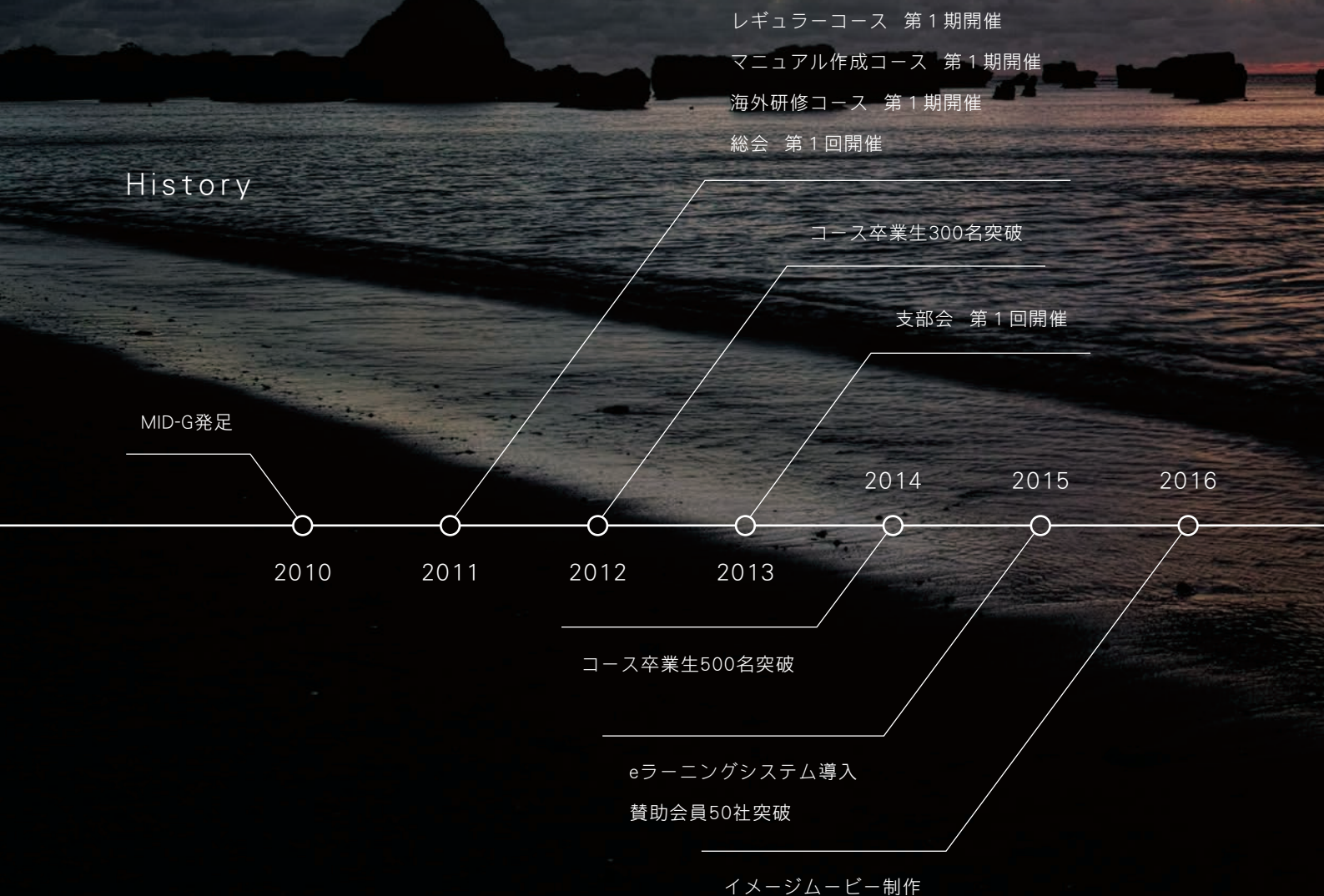
GP Academy(実習教育講座)をMID-G価格で受講可能
セミナーの特集・理事の対談・賛助会員のお得情報を季刊誌にしてお送り

医院を創り、医療を創り、国民の健康を創るMID-G

MID-Gは、歯科医療業界の指針を示すことで、業界の発展を目指しています。

「学術・教育・経営」を軸に、これから先も、内容の充実化やアップデート、新しい取り組みを常に忘れずにコースやセミナーを開催していきます。

History





midg.jp



MID-G 事務局

〒140-0001 東京都品川区北品川1-1-15 北品川21ビル3F

03-6710-4183

✉ mid@midg.jp

<https://midg.jp/>